

令和4年度学校だより

学校教育目標 自主 責任 明朗



六中だより 11月号

開校43年目

〒352-0023 埼玉県新座市堀ノ内3-11-1

TEL 048-478-2764 FAX 048-482-0136

HP <http://www.c-niiza.ed.jp/j-dairoku>

全生徒数：659名



読書の秋に「選ぶ力」を身に付ける

～ 美しく・温かく・常に前進 ～

校長 齊藤 直之

11月1日から11月7日は、「彩の国教育週間」です。埼玉県では、この期間に教育に関する様々な事業が展開されます。教育について考える良い機会になるかと思えます。そのような中、埼玉県では、読書週間（10月27日～11月9日）や彩の国教育週間に向けて、皆さんに読んでほしい図書「埼玉県推奨図書」30冊を選定しました。そこには、「乳幼児向け」「小学校1・2年生向け」「小学校3・4年生向け」「小学校5・6年生向け」「中学生向け」「高校生・青年向け」の年代別に本が選定されていました。

皆さんは、本を選ぶときに迷ったりしないでしょうか。私は、より充実した読書習慣を送るために重要なのが、読む本を「選ぶ力」が必要だと思います。本を選ぶには誰の意見を聞けばいいのか、本当に良い1冊に出会うにはどうしたらいいのか、自分の成長のためには、どうしたらいいのかなど、本の選び方のヒントをがあれば、嬉しいといつも思っています。

まずは、誰しも自分の好きな本のジャンルがあると思います。私も本棚にはその傾向があり、同じような本が多く並んでいます。人気のある本を選んでも、自分の興味がある本でなければ、途中でいつも挫折してしまい、失敗します。やはり、自分の趣向に沿ったものでなければ成長のためのエネルギー、栄養にはならないのだと思います。自分の今の状況を把握し、今の自分に本当に必要な本を読

む。それだけで、自己成長は何倍も加速していきます。

しかし、自分にとって「本当に良い1冊の本」はそれほど多くあるものではありません。「本当に良い1冊の本」に出会うのは、野球でいうと「ホームランを打つ」のと同じことだと思います。

とは言っても、中学生にとっては、読書の習慣作りの時期でもあります。まずは、興味がある本を手にとって、コツコツとヒットを重ねること。野球でもよく言いますが、「ヒットの延長がホームラン」この気持ちで日々の積み重ねをすることが、自分の成長につながるのだと思います。「たくさん読む」から「どの本を読むのか」に移行し、1冊1冊を真剣に選んでいくようになる。そうすることで、真に自分の成長につながるような「ホームラン本」と出会うのではないのでしょうか。

自分にとって良い本は、偶然に出会っているようで、実は偶然ではないそうです。どの本棚の前を歩き、どこに目を光らせているのか。私たちは何もしていないようで、無意識に注意力を働かせて、「選択」しているのです。今回推奨された本は、「誰かが推薦している本」から絞られて、さらに選ばれたもので、間違いない本となります。この教育週間を良い機会として、まずは「推奨図書」から選んでみたらいかがでしょうか。

私もこの機会に、少し領域を広げて「選ぶ力」を高めたいと考えています。